

SAFFAIRE SKY ENERGY が日本の SAF 製造事業者として初めて

ISCC CORSIA 認証を取得

～国際認証制度に基づく国産 SAF 供給体制を確立～

日揮ホールディングス株式会社(代表取締役会長 CEO 佐藤 雅之、以下「日揮 HD」)は、コスモ石油株式会社(代表取締役社長：鈴木 康公、以下「コスモ石油」)、株式会社レポインターナショナル(代表取締役 CEO 越川 哲也、以下「レポインターナショナル」)と共同で出資する SAF の製造会社、合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY(代表：秋鹿 正敬、以下「SAFFAIRE SKY ENERGY」)が、このたび持続可能な航空燃料 (SAF) の国際的な認証制度である ISCC CORSIA 認証を取得したことをお知らせします。SAF 製造事業者としての ISCC CORSIA 認証取得は日本初^{*1}となり、原料から供給まで国内で完結する純国産 SAF の提供体制が国際的な基準で認められたこととなります。

ISCC CORSIA 認証は、ISCC (International Sustainability and Carbon Certification : 国際持続可能性カーボン認証組織) が、事業者・拠点・製品の国際民間航空のためのカーボン・オフセットおよび削減スキーム (CORSIA : Carbon Offsetting and Reduction Scheme for International Aviation) への準拠を確認する、国際民間航空機関 (ICAO) から承認された認証です。この認証は、第三者機関が、SAF 製造工場の実地検査等を含めた厳正な審査を通じて国際的基準への合致を確認するものであり、SAFFAIRE SKY ENERGY が供給する SAF の従来燃料と比較した CO₂ 等の排出削減量、バイオ原材料の適切な利用等が確認されたこととなります。

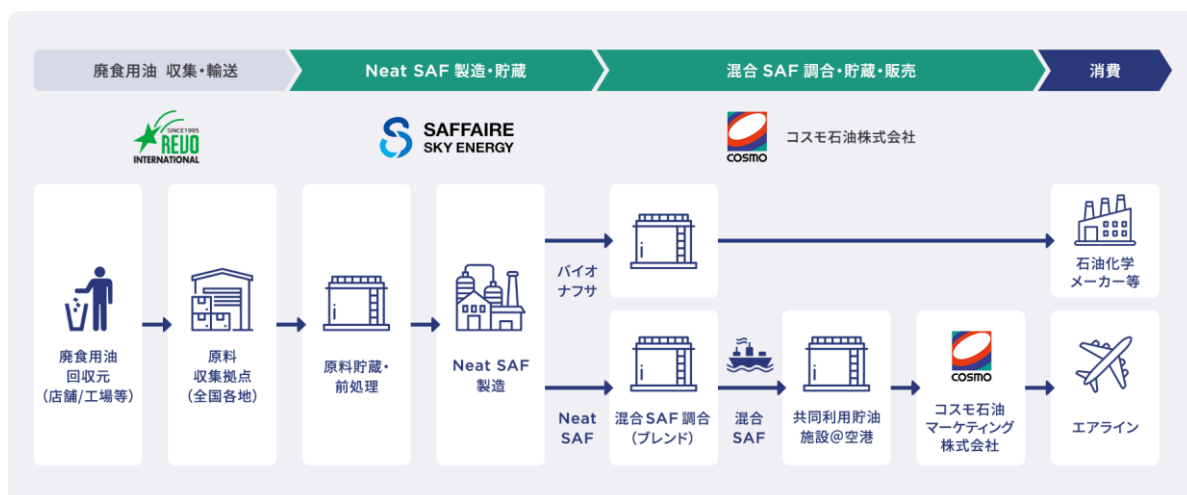
また SAFFAIRE SKY ENERGY は、SAF およびバイオナフサ製造において、ISCC EU 認証を併せて取得しました。ISCC EU 認証は、ISCC が、事業者・拠点・製品の欧州連合 (EU) の再生可能エネルギー指令 (RED II) への準拠を認証するものです。SAF およびバイオナフサ製造における ISCC EU 認証取得も日本で初めて^{*1}となります。

これらの認証の取得により、SAFFAIRE SKY ENERGY は ISCC 認証マークの使用が許可され、提供する SAF およびバイオナフサが再生可能な資源や原材料を使用した持続可能な製品であることをアピールすることができるようになります。

また ISCC CORSIA 認証および ISCC EU 認証は、独立した第三者機関によって、①原材料生産におけるサステナビリティ、②サプライチェーンを通じての持続可能な原材料のトレーサビリティ、③温室効果ガス排出削減量を保証するものです。SAFFAIRE SKY ENERGY がこれら認証を取得したことで、日揮 HD が主導してきた、国産資源である廃食用油を用いて SAF およ

びバイオナフサを製造して脱炭素化社会を実現するというサプライチェーンの”環境価値”を客観的に証明することにも繋がると考えています。

レポインターナショナルは廃食用油の収集事業者として ISCC CORSIA/ISCC EU 認証を、コスモ石油などは SAF の混合および販売をする事業者として ISCC CORSIA/ISCC EU 認証を取得済みで、このたびの SAFFAIRE SKY ENERGY の取得により、廃食用油を原料とする国産 SAF 大規模生産事業に関わる一連の企業が、本認証を取得したこととなります。



【ISCC 認証取得状況一覧】

ISCC 認証取得会社/ 認証サイト	認証	認証スコープ
レポインターナショナル	ISCC EU ISCC CORSIA	Collecting Point ^{※2}
SAFFAIRE SKY ENERGY/堺工場	ISCC EU ISCC CORSIA	Processing Unit ^{※2}
コスモ石油/本社	ISCC EU ISCC CORSIA ISCC PLUS ^{※3}	Trader/Storage ^{※2}
コスモ石油マーケティング株式会社/東京オフィス	ISCC EU ISCC CORSIA	Trader ^{※2}

SAFFAIRE SKY ENERGY は、ISCC の最新の規定に則り、ISCC CORSIA/ISCC EU 認証の要求事項に準拠することを約束し宣言します。

日揮 HD は、今後も、脱炭素化ならびに循環型社会の実現を重要なテーマと認識し、持続可能な製品の社会実装に貢献してまいります。

【国内初の国産 SAF 大規模生産事業について】

日揮 HD は、コスモ石油、レポインターナショナルと共同で、国内における廃食用油の収集から SAF の製造・輸送・供給に至るまでのサプライチェーン構築に向けて事業化検討を進め、2022 年に新会社 SAFFAIRE SKY ENERGY を設立、国内で発生する廃食用油のみを原料とした年間約 3 万キロリットルの SAF の供給を目指しています。現在、コスモ石油堺製油所（大阪府堺市）内において SAF 製造装置の建設を進めており、2025 年度初頭に供給開始を見込んでいます。なお、本事業は NEDO（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）より採択※4 を受けた助成事業です。



建設中の SAF 製造装置
(コスモ石油堺製油所構内)



SAF の原料となる廃食用油受け入れ施設
(コスモ石油堺製油所構内)

※1 ISCC 公式ウェブサイト「<https://www.iscc-system.org/>」での当社調べ。

※2 Collecting Point は、廃棄物や残留物、再生可能な非生物原料を、さらなる加工・取引・流通のために産地から直接回収する拠点。Processing Unit は、投入された材料の物理的または化学的性質を変換する拠点。Trader は、持続可能な材料の取引を行う事業者。Trader/Storage は、前述の取引に加えて、保管を行う事業者。

※3 ISCC PLUS 認証とは、食品、飼料、化学物質、プラスチック、包装材、繊維製品、再生可能エネルギー源を使用するプロセスから得られる再生可能原料を対象とした認証スキームである。ISCC PLUS 認証は、ISCC EU 認証と同じ認証要件をカバーしているが、ISCC PLUS では、あらゆる種類のバイオマス、廃棄物、残渣、非生物学的再生可能エネルギー、再生炭素原料を認証することができる。

※4 NEDO ホームページ：https://www.nedo.go.jp/koubo/FF3_100312.html

以上

お問い合わせ先： 日揮ホールディングス株式会社
戦略企画オフィス 経営企画ユニット 広報グループ
伊達、川島

TEL 045-682-8026

E-mail : date.masayuki@jgc.com
kawashima.misa@jgc.com